

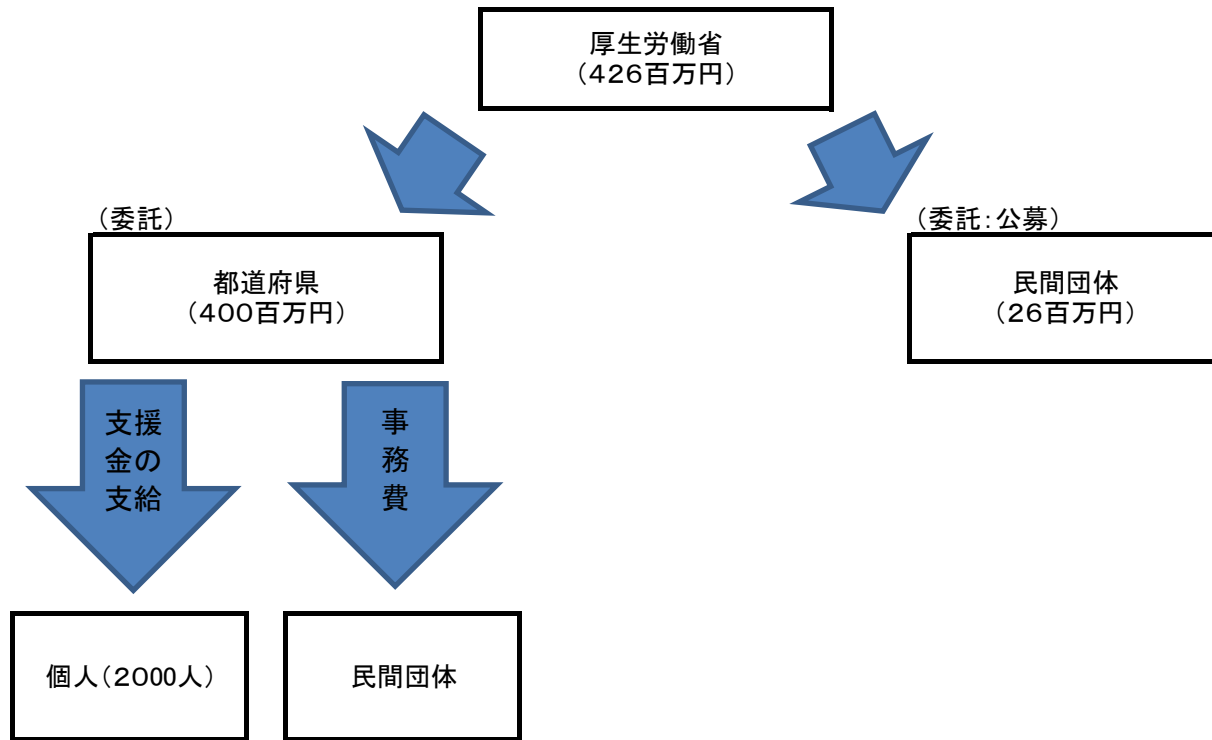
平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	カネミ油症患者の健康実態調査事業費		担当部局庁	食品安全部		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度		担当課室	企画情報課		伊原 和人	
会計区分	一般会計		政策・施策名	Ⅱ-1-1 食品等の飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止すること			
根拠法令(具体的な条項も記載)	カネミ油症患者に関する施策の総合的な推進に関する法律第8条第2項、第10条		関係する計画、通知等	平成25年度カネミ油症健康実態調査の実施について			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	カネミ油症のダイオキシン類の直接の経口摂取による健康被害という特殊性を考慮し、油症研究の加速的推進に資するため、当面毎年、健康実態調査の実施・健康調査支援金の支給を行うことにより、油症治療研究班が実施している検診結果と併せて患者の症状の推移、治療の状況やその予後の影響などの情報を収集・分析することによって今後の研究の充実・強化を図り、油症患者の負担を軽減していく。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	油症患者の健康実態調査を、当面、毎年実施し、対象者に「健康調査支援金」(一人当たり19万円)を支給する。検討会を開催し、調査結果を集計・分析し、今後の研究につなげていく。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	/	/	/	426	427
		補正予算	/	/	/	/	/
		繰越し等	/	/	/	/	/
		計	/	/	/	426	/
	執行額	/	/	/	/	/	/
	執行率(%)	/	/	/	/	/	/
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(25年度)
	調査協力者数	成果実績	検体	/	/	/	1590
		達成度	%	/	/	/	/
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	調査実施都道府県数	活動実績(当初見込み)	都道府県	-	-	-	-
				-	(-)	(-)	(35)
単位当たりコスト	212,912 (円/人)		算出根拠	平成25年度予算額(425,824千円)/2000人(調査対象見込み)			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	職員旅費	0.2	0.2				
	油症患者健康実態調査委託費	23.3	23.4				
	油症患者健康実態調査地方公共団体委託費	402.3	403.4				
計	426	427					

事業所管部局による点検					
	項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	第180回通常国会にて成立した「カネミ油症患者に関する施策の総合的な推進に関する法律」において、カネミ油症患者の健康状態の把握等が求められている。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	健康状態の把握等は国が行うこととされており(法第10条)、その実施については、自治体の協力を得て行う。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○	第180回通常国会にて成立した「カネミ油症患者に関する施策の総合的な推進に関する法律」において、カネミ油症患者の健康状態の把握等が求められている。		
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	—	—		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。	—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	—			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	—			
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	—	—		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	—			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—			
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	—	—		
	事業番号	類似事業名			所管府省・部局名
点検 結果	患者の実態把握をし、カネミ油症患者の施策を総合的に推進していくためには必要な事業である。				
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現 状 通 り	本事業は、カネミ油症患者に対する支援策の一環として健康実態調査を実施し、患者の症状の推移等の収集分析により今後の研究の充実強化を図るものであり、国民のニーズが高く、優先度の高い事業であり、適切に執行するよう努めるべき。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
-	-				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
	平成22年	平成23年	平成24年		

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途
(「資金の流れ」に
おいてブロックご
とに最大の金額
が支出されている
者について記載
する。費目と使途
の双方で実情が
分かるように記
載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
a					
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					